

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1	<p>'2015年1月中旬から下旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2014年10月中旬から下旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。</p>		
デフレ脱却・経済の好循環の継続に向けた取組			
2-1	<p>「経済財政諮問会議における今後の課題について」(平成26年12月27日経済財政諮問会議 甘利経済財政政策担当大臣提出資料)をご覧ください、特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら500字以内でご記入ください。</p>	-	<p>PPP/PFIの促進は、民間の知恵を活用して公共サービスの生産性や品質を高めるとともに、経済成長と財政健全化の両方に役立つと考えられる。ただし、促進を図っていくためには、制度的な整備だけではなく、契約の雛形の作成や事例の積み重ね等を通して、PPP/PFIを実行しやすい環境整備をしていくことが不可欠である。また、ガイドラインやマニュアルの充実や発注する側の意識改革等の細かいレベルでの整備が、案件を増やしPPP/PFIがマクロ的なインパクトを持つためには必要であり、これらの点での充実が望まれる。</p> <p>また、社会保障改革は歳出改革を考えるうえで重要なポイントとなる。真の意味での質を向上させ、非効率的な支出を減らすことで、財政の健全化を図っていくことが重要と考えられる。その点で、都道府県別の差異に着目して効率化を図っていくことは、ポイントの一つと考えられる。また、データやITを積極的に活用させることによって、社会保障の質の向上と歳出の削減の両立を実現させることが求められ、そのための制度整備や規制改革を行っていくことも必要と考えられる。</p>
2-2	<p>質問2-1でご提案いただいた取組について、その背景となる具体的な事例やモデルがあればご紹介ください。</p>	-	